

# 村長と語り合う タウンミーティング

20230624質疑応答

## 代表的な質問

## 村長からの回答

東海駅の西口方面はスーパーが混雑していて買い物に時間がかかる。東海駅の東口は車で買い物に行くような状況である。

スーパーが東海駅の東口側に偏ってしまっているのは把握している。東海駅の西口は土地の取得が難しいという企業側の話もある。6号の拡幅工事が追い風となる可能性もあり期待している。

移動販売との組み合わせが現実的ではないかと考えている。

道路（車道、特に歩道）を歩きやすく整備してほしい。ベビーカーやスーツケースがスムーズに運べ、車椅子でも移動しやすい歩道である。

歩道の整備は課題だと認識している。歩きたくなる街づくりということで取り組み始めている。道路の植栽も障害になるときもあるし、管理も難しくなっていて、植樹柵は埋めている。景観より歩きやすさを考えている。

## 代表的な質問

## 村長からの回答

デジタルだけでなくアナログも大切にしてもらいたい。言葉は日本語にしてもらえるとありがたい。

紙の良さも感じている。手続き業務はオンライン申請なども増やしていきたい。時代に合わせ対応していく。

保育園を充実させることは大切だが、人口減の中でどうしていくとよいのか？という危惧はある。

子供は少なくなるが、いま必要としている人の為に保育園を増やす必要性を実感している。リースを活用するなど、変化に対応しやすい形としている。  
学校でケアが必要な子供たちも増え、そのための保育士も必要になるという見立てもある。

県外の大学に出ていくと帰ってこない。  
東海村にいい大学をつくるのはどうか？理系の大学は可能性が高いのではないか？

大学が欲しいという気持ちは良くわかる。理工系が強いという土地柄を生かして取り組みたいとも考えているが、母体が見つかるかは難しい。大学で地域を出てしまった人が村に戻れるような支援は引き続き検討していきたい。

## 代表的な質問

交通の便。駅まで徒歩だと40分ぐらい。買い物は主に車。でも高齢者ドライバーも増えていて怖さを感じている。公共交通機関は使いにくく課題を感じている。

## 村長からの回答

村には路線バスとデマンドタクシーがある。事業者にも協力してもらい、バスを維持している状況。デマンドタクシーも効率的に配車できていないという課題もある。コミュニティバスは、時間と場所のマッチングが難しい。過去には類似のものが村にもあった。これからはカーシェアリングかなとも考えている。

## 代表的な質問

## 村長からの回答

児童公園がない。ある地域もある。

大きな公園は区画整理整備地域で生み出せている。また、都市公園というケースもある。地域の集会場の近くに子供の遊び場を作っているケースもある。点在していて偏りはある。それを解決するために、公園を増やしていきたいと考えている。

地域のしきたりが影響しているケースもあり、簡単にゴミが捨てられない！？

ごみ集積所について、ごみ収集は役場の責任となる。集積所に集めたものを村が回収する。路上方式はごみが散らかってしまう問題もある。集積所の管理は自治会となっているため、それが新しい住民にとって課題となってしまうこともある。

## 代表的な質問

## 村長からの回答

デマンドタクシーについては、病院に行く場合は2日前に予約できる。

しかし、帰りは時間が読めないで長時間待たされることもある。

デマンドタクシーの予約制の使いにくさは理解している。必要な時に効率的に回すのは限界があり、今のところはその方法しかない。

今は、いろいろなメニューが混在している。タクシー利用助成制度も拡充しているのでその方向で考えたい。

原子力災害を想定した避難訓練について、去年は決まった人が参加していたが、希望者が参加できるような形はできないか？

前回の避難訓練で、要介護者の人にも参加してもらっている。今後も訓練を続けていくので、その中で参加してもらえようになりたい。

個別避難計画の作成を進めていて、100名以上の方々の計画策定を進めている。自然災害は共助も含めて、原子力災害は見守りのサポーターも避難するため、公助を前提に計画策定を進めている。

## 代表的な質問

## 村長からの回答

自然災害対応型の自動販売機がないと感じている。電光掲示板がついているものもある。

災害対応型自動販売機について、東日本大震災後は、一時期入れていたが、更新時期に、そういった機能を条件付けていくと、業者が見つからなかったなどの理由で止めたという経緯がある。

コミセンについては、災害時の基幹避難所だが、まずは普段使いの利便性を考えたところである。どうしたら参入しやすくなる等、入札の条件次第なので検討していく。

余暇時間の活用として、子育て世代が集まれるような機会や高齢者が集まれるような機会を増やすと良いのでは？

余暇活動について、すでにそれなりに活動はあると考えている。ただ、伝わっていないという課題があると感じている。

地域ごとにやっているため、告知が弱いという状況である。いろいろなサロン活動については、社会福祉協議会が一番情報をもっているので、写真等で雰囲気伝わるようにしていきたい。